

# 令和4年度 第1回 多治見市教育行政評価委員会

## 会議資料

令和4年10月24日  
多治見市教育委員会

# はじめに

---

## <評価について>

第2次多治見市教育基本計画では、教育行政の評価について、

- ①数値で確認するもの(指標による評価)
  - ②実態で確認するもの(質的評価)
- とで行うこととしています。

# 目次

---

- 1 新型コロナウイルス感染症の影響について … P4
- 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと … P6
- 3 教育基本計画事業の状況について
  - (1) 学力・体力を高める教育・保育の推進 … P11
  - (2) 主体性・社会性を育む教育の推進 … P17
  - (3) 家庭や地域と連携した教育の推進 … P35
  - (4) 健やかな学びを支える教育環境の充実 … P40
  - (5) 一人ひとりの自立を支援する教育の推進 …P49
  - (6) 多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進 … P52

# 1 新型コロナウイルス感染症の影響について

---

(1) 新型コロナウイルス感染症にかかわる学校の対応について

**別紙1のとおり**

# 1 新型コロナウイルス感染症の影響について

---

(2) 休校、たじっこクラブ閉所の発生状況について(令和4年4月から9月)

① 休校・・・なし

学級閉鎖・・・1学年、6学級

② たじっこクラブ閉所・・・なし

※閉所が生じた場合は、利用負担金を日割りで減額又は還付

(3) 学校行事の実施状況について(小学校13校、中学校8校)

① 修学旅行                      小学校 10校実施(11月3校予定)

中学校 全校実施

② 校外学習(宿泊有り)        小学校 10校実施(11月3校予定)

中学校 全校実施

③ 運動会・体育祭              小学校 全校実施

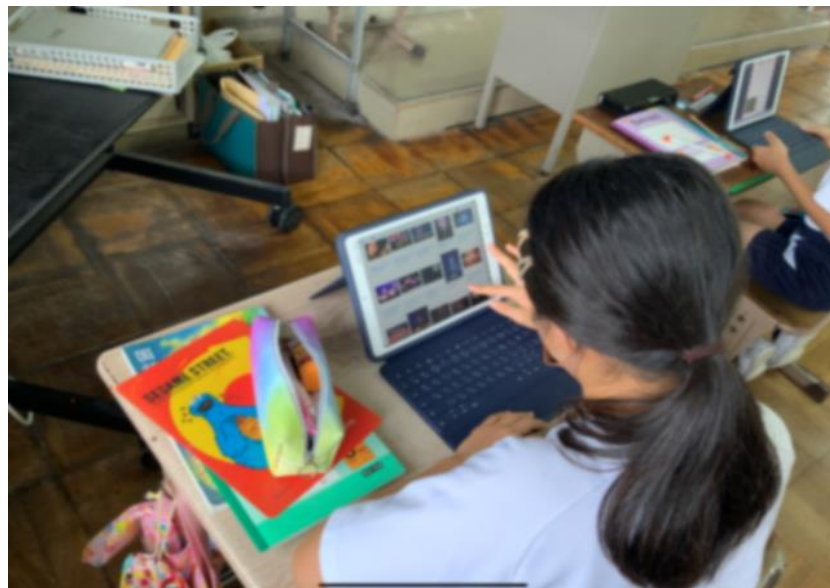
中学校 7校実施(11月1校予定)

## 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと

### (1) GIGAスクール構想の推進

#### ・ICT教育推進員による支援がスタート

令和4年度からICT教育推進員を3人配置する。1人7校を担当し、学校を巡回して授業支援や技術的な支援をする。



## 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと

### (2) 笠原小中一貫教育校(義務教育学校)の推進

#### 笠原幼保小中一貫教育研究会での調査・研究の実施

多治見市では笠原校区に義務教育学校の建設を決定し、令和8年度に現在の笠原小学校敷地に開校予定。令和4年1月には義務教育学校の建設工事建築基本設計者として大建設計・山田一級建築設計事務所設計団体を選定したほか、教育課程に関する研究を行うなど開校に向けた事業を推進している。



## 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと

### (3) 食育センター施設見学

市内小学校3年生の子ども達が、食育センター(令和3年6月施工)を見学する。大きな鍋で調理する様子を見学、雪印メグミルクさんから「牛乳」について学び、食育センターで給食を食べる。今後も食育を推進していく。





## 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと

### (4) わたしの主張2022岐阜県大会

笠原アザレアホールで『わたしの主張』の岐阜県大会が8月2日に開催された。県内の17名の代表者が集まり、具体的な経験を通して、考えたことや悩んだことなどを自分の言葉で主張した。多治見市からは、東農地区代表として2名が参加し、そのうち1名は県青少年育成県民会議会長賞を受賞した。また、アトラクションで笠原中と陶都中の吹奏楽部が演奏をした。

※ 多治見市大会は、6月18日にとうしん学びの丘エールで3年ぶりに開催。



※わたしの主張2022多治見市大会(6月18日)



※わたしの主張2022岐阜県大会(8月2日)

## 2 令和3年度末～4年度前期の主なできごと

### (5) 多治見市教育基本計画策定市民委員会の開催

第3次教育基本計画(令和5年度～令和9年度)を策定するため、多治見市教育基本計画策定市民委員会を開催する。

第1回(7/11)、第2回(9/5)の委員会で、「めざす子ども像」及び「めざす子ども像」を支える施策について審議した。今後2回の委員会で具体的な施策の内容及び評価基準について審議し、今年度中に策定する。



※第1回多治見市教育基本計画策定市民委員会

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

---

### <評価指標>

①全国学力・学習状況調査

②標準学力検査(NRT)

NRT: Norm Referenced Test 集団基準準拠検査(相対評価)

③研修事業の実施

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

### ①全国学力・学習状況調査

全国学力・学習状況調査は、毎年4月に行われる小6・中3を対象とした調査。対象科目：国語、算数又は数学、理科、英語

#### 【令和4年度の結果】

▼全国学力・学習状況調査で全国平均値を上回った学校数の推移

	小学校（全13校）					中学校（全8校）				
	国語A	国語B	算数A	算数B	計	国語A	国語B	数学A	数学B	計
平成26年度	4	7	5	5	21	5	5	7	7	24
平成27年度	4	5	8	7	24	6	7	5	5	23
平成28年度	5	7	8	7	27	4	5	5	6	20
平成29年度	7	8	3	6	24	5	5	5	5	20
平成30年度	8	8	7	7	30	3	4	5	5	17
	国語		算数	理科		国語	数学	英語	理科	
令和元年度	6		5	実施なし	11	3	6	5	実施なし	14
令和2年度	中止									
令和3年度	5		4	実施なし	9	6	5	実施なし	実施なし	11
令和4年度	4		4	7	15	4	4	実施なし	7	15

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

### ①全国学力・学習状況調査

【令和4年度の結果】

#### <小学校>

- ・ 岐阜県平均と比較すると、算数で同率であるが、国語・理科では1ポイント下回っている。
- ・ 全国平均と比較すると、国語・算数・理科のすべてで下回っている。

#### <中学校>

- ・ 岐阜県平均と比較すると、国語では1ポイント上回っている。
- ・ 全国平均と比較すると、国語では2ポイント、数学では1.6ポイント、理科では2.7ポイント上回っている。

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

### ②標準学力検査(NRT) NRT: Norm Referenced Test 集団基準準拠検査(相対評価)

#### <概要>

児童の学力を早期から客観的に把握することで指導改善の充実を図り、学力向上に資するため、令和元年度から「標準学力検査NRT」を導入

実施学年・・・小2から小5の4学年

実施教科・・・教科は国語・算数の2教科

開催時期・・・毎年4月

- ・前年度の学びの成果をNRTで確認。
- ・図書出版社が行う全国調査であり、全国との比較が可能
- ・個票による結果の通知とともに、補充問題集「アシストシート」が利用可能

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

### ②標準学力検査(NRT)

		2年生	3年生	4年生	5年生	全体
総合 偏差値	令和元年度	50.2	49.7	49.4	49.9	49.8
	令和2年度	50.3	49.3	50.9	49.8	50.1
	令和3年度	50.7	50.6	49.6	51.3	50.5
	令和4年度	48.4	49.3	47.9	49.8	48.9

▲市内小学校全体の標準学力検査の結果(偏差値)

### 【全体の傾向】

#### <国語>

- ・ほとんどの領域で全国の正答率を下回った。
- ・5年生の「読むこと」は全国の正答率を約3%上回った。

#### <算数>

・「図形」と「測定・データの活用」が全学年で全国の正答率を下回った。今後は、数量感覚を身に付けさせたり、データから必要な情報を読み取ったりする活動に力を入れていく。

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (1)学力・体力を高める教育・保育の推進

### ③研修事業の実施（教員のキャリアアップ研修）

#### <目的>

活力ある学校運営に参画・調整・実践する40歳代の教員に対して研修会を実施し、これからの教育を担う優秀な人材を育成する。

#### <研修回数>

年4～5回を予定

#### <参加者数の推移>

開催年度	参加者数
平成30年度	16人
令和元年度	17人
令和2年度	12人
令和3年度	14人
令和4年度	8人



### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

---

### <評価指標>

- ①hyper-QU(学校生活意欲・満足度調査)
- ②子どもへのアンケート

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ①hyper-Q U（学校生活意欲・満足度調査）

- 図書文化社が行う全国調査で全国との比較が可能。
- 『いごちのよいクラスにするためのアンケート』と『やる気のあるクラスをつくるためのアンケート』から構成され、15分程度で実施可能。
- 学級生活における意欲や適応度を見ることで、教師にとって学級経営に必要な指針が提供されたり、学級全体がどんな状況かを見ることで、いじめや不登校の予防、学級崩壊など早急な対応に活用している。
- 小学校5・6年生と中学校1～3年生を対象に、平成22年度から実施。平成29年度からは年2回実施。令和4年度からは、小学校4年生も対象。（不登校未然防止対策）

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ①hyper-QU(学校生活意欲・満足度調査)

《アンケートを構成する尺度》

#### 【学級満足度尺度】いごちのよいクラスにするためのアンケート

クラスに居場所があるか(承認尺度)、いじめなどの侵害行為を受けていないか(侵害尺度)を調べ、不登校や「学級崩壊」を防ぐ方策を得ることができる。また、エンカウンター(心とこころの交流)などの支援を一定期間実施し、その効果を検証するための尺度としても活用できる。

#### 【学校生活意欲尺度】やる気のあるクラスを作るためのアンケート

友人や学級との関係、学習意欲などの面で児童生徒がどのような考えを持っているかを知ることができる。

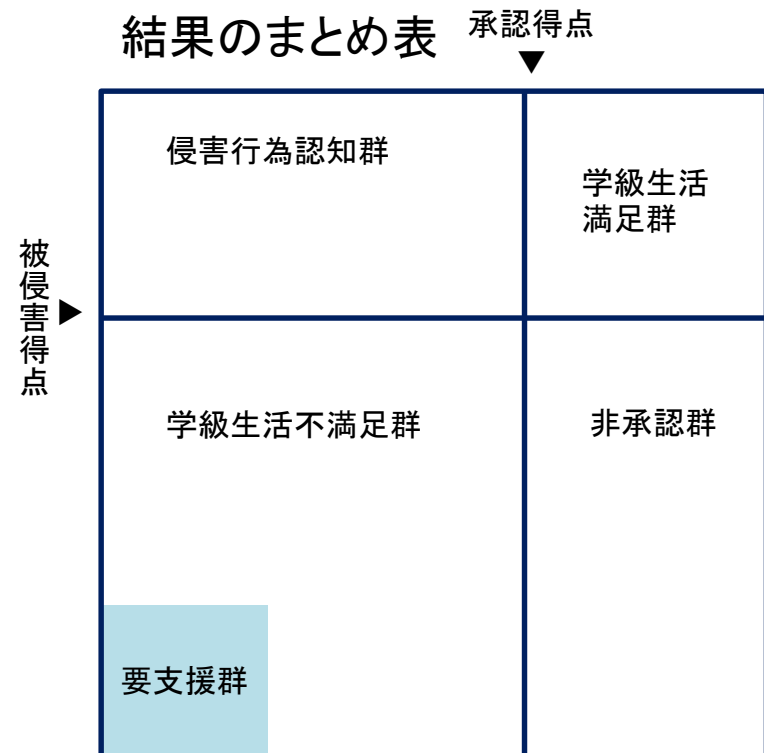
### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ①hyper-QU(学校生活意欲・満足度調査)

児童生徒の個別回答結果が表の中にプロットされる。  
学級満足度尺度は次の4群。

- A) 学級生活満足群—学級内に自分の居場所があり、学校生活を意欲的に送っている児童生徒
- B) 非承認群—いじめや悪ふざけを受けてはいないが、学級内で認められることが少ない児童生徒
- C) 侵害行為認知群—いじめや悪ふざけをうけているか、他の生徒とトラブルがある可能性が高い児童生徒
- D) 学級生活不満足群—耐えられないいじめや悪ふざけを受けているか、非常に不安傾向が強い児童生徒。要支援群の児童生徒は、その傾向がさらに強い



### 3 教育基本計画事業の状況について

## ①hyper-Q U（小学校の結果から）

小4	学級満足度尺度(%)				学校生活意欲度(得点:各12点)			
	満足	侵害行為	不満足	非承認	友だち	学習	雰囲気	総合
R4(1)	53	9	22	17	10.3	9.7	10.1	30.1

小5	満足	侵害行為	不満足	非承認	友だち	学習	雰囲気	総合
R4(1)	60	8	19	13	10.5	9.8	10.4	30.7
R3(平均)	60	8	12	20	10.5	9.6	10.5	30.5
R2(平均)	59	8	14	19	10.6	9.5	10.4	30.4

小6	満足	侵害行為	不満足	非承認	友だち	学習	雰囲気	総合
R4(1)	64	5	18	13	10.6	9.5	10.5	30.6
R3(平均)	64.8	6.0	12.5	16.7	10.8	9.5	10.6	30.8
R2(平均)	61	5.5	13	20.5	10.5	9.4	10.4	30.4

全国平均	43	16	23	18	10.1	9.6	10.0	29.7
------	----	----	----	----	------	-----	------	------

### 3 教育基本計画事業の状況について

## ①hyper-QU(小学校の結果から)

#### 【R4調査1回目の動向】

##### □学級満足度尺度

- ・全国平均よりは高く、昨年度と比較しても変わらない状況。
- ・4年生は他学年より低い数値。不満足・非承認群数値が高い。
- ・全国平均以下は、小4→2校、小5→1校、小6→1校。

##### □学校生活意欲度

- ・全体的に、学習意欲の伸び悩み。(例年、9点台)
- ・小4は、友だち・雰囲気の数値が他学年と比べ低い。
- ・総合点が全国平均以下の学校は、小4→4校、小5→3校、小6→1校。

#### 【R3.5年生→R4.6年生(同集団)の比較】

- ・市全体として数値は改善。(満足群数値増加、非承認群数値減少)
- ・不満足群数値が増加。
- ・学級満足度尺度が全国平均以下の学校は1校。(R3後期も1校で同集団)
- ・学校生活意欲度総合点が全国平均以下の学校は1校。(R3後期も1校で別集団)

### 3 教育基本計画事業の状況について

## ①hyper-QU(中学校の結果から)

		学級満足度尺度(%)				学校生活意欲度(得点:各20点)					
		満足	侵害行為	不満足	非承認	友人	学習	教師	学級	進路	総合
中1	R4(1)	60	11	16	12	18.1	16.6	15.8	17.0	14.4	81.8
	R3(平均)	60.5	9.8	17.1	12.5	18.1	16.6	16.0	16.9	14.9	82.4
	R2(平均)	55	9.5	21	14.5	18.0	16.1	15.3	16.4	14.5	80.3
中2	R4(1)	60	11	18	11	18.1	16.0	15.9	16.6	14.4	81.0
	R3(平均)	50.1	12.7	24.1	13.2	17.7	15.4	15.2	15.5	14.1	78.0
	R2(平均)	59.5	9.5	18.5	12.5	17.9	15.8	15.6	16.3	14.8	80.4
中3	R4(1)	54	13	21	12	17.9	15.6	15.6	15.9	14.5	79.4
	R3(平均)	60.2	11.3	19.6	8.9	18.0	15.9	15.8	16.3	15.4	81.3
	R2(平均)	59	11	19	11	18.1	16.0	15.7	16.4	15.4	81.6
全国平均		41	13	28	18	17.3	15.3	14.5	15.7	14.7	77.5

### 3 教育基本計画事業の状況について

## ①hyper-QU(中学校の結果から)

---

#### 【R4調査の動向】

##### □学級満足度尺度

- ・全学年で全国平均を上回る。中3は他学年に比べ満足群数値が低い。
- ・全学年で、満足群以外の3項目のなかで不満足群数値が高い。
- ・小学校と比較すると、非承認群数値が低い。

##### □学校生活意欲度

- ・全学年で、全国平均を上回る。
- ・早い時期からの進路指導(キャリア教育)が大切。

#### 【R3.中1・2→R4.中2・3の比較】

- ・中1→中2は、ほぼ変化なし。
- ・中3は、満足群数値が他学年と比較して低い。不満足群数値が特に高い。



### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ②子どもへのアンケート(いじめ調査)

年4回実施している。今年度は6月に第1回調査を実施。

<令和4年度第1回調査でのいじめの認知件数> 認知件数:いじめを発見し対応した数

単位:件	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	計
小学校	62	59	41	56	50	25	293	322
中学校	14	11	4	-	-	-	29	

<平成29年度から令和3年度までのいじめの認知件数>

単位:件	H29	H30	R1	R2	R3
小学校	219	348	482	581	840
中学校	64	146	138	121	83
計	283	494	620	702	923

・R4/7月現在、R3からの継続として認知したものは5件(解消率99.5%)

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査

#### <概要>

各小中学校が行う学校評価に合わせ、次の4項目について、児童・生徒の自己評価を確認するもの。

評価は、「よくあてはまる」、「あてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の4段階。

- ①(自立)子どもは失敗を恐れず挑戦している。
- ②(共生)子どもは違う考えや立場も理解し、他者の意見に耳を傾け、折り合おうとしている。
- ③(自己肯定感)子どもは周囲が自分のよさを理解してくれていると感じている。
- ④(自己肯定感)子どもは小さくても確かな自信をもっている。

概ね年2回実施するが、学校によっては毎回アンケートを実施しなかったり、保護者や教員にもアンケートを行ったりと、アンケート結果にはばらつきがある。

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

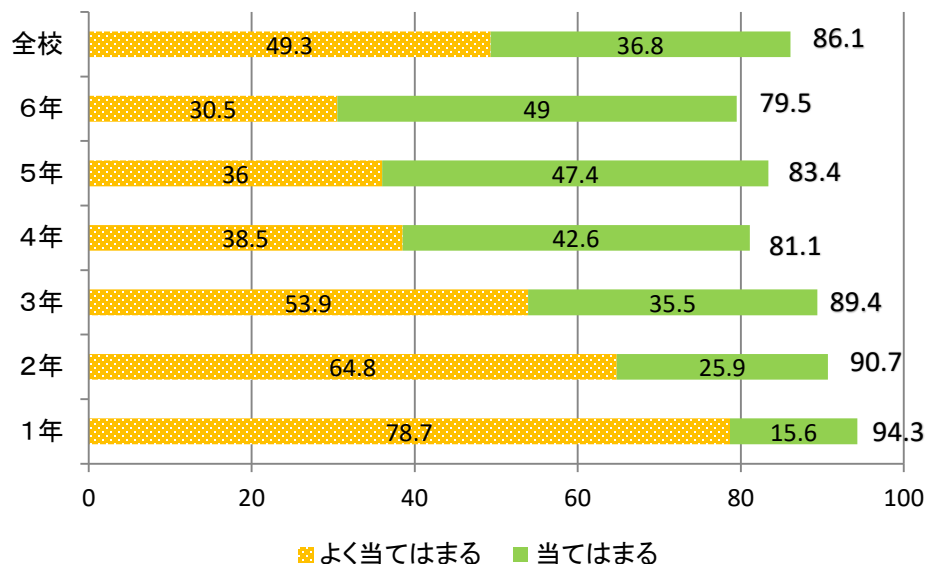
### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査

#### ～自立に関する回答<小学校>～

【自立】子どもは失敗を恐れず挑戦している。

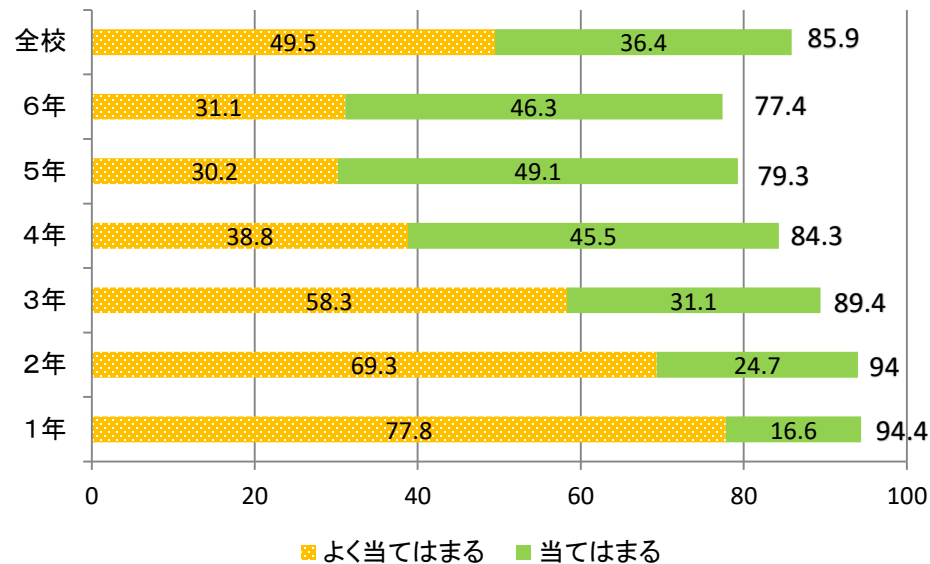
児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
むつかしくてもやってみるよ	難しいことでも失敗を恐れず挑戦している	子どもは失敗を恐れなくて挑戦している	子どもは失敗を恐れなくて挑戦している

令和4年度調査（単位：％）



令和4年度上半期  
※全13校中、11校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



令和3年度上半期  
※全13校中、10校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

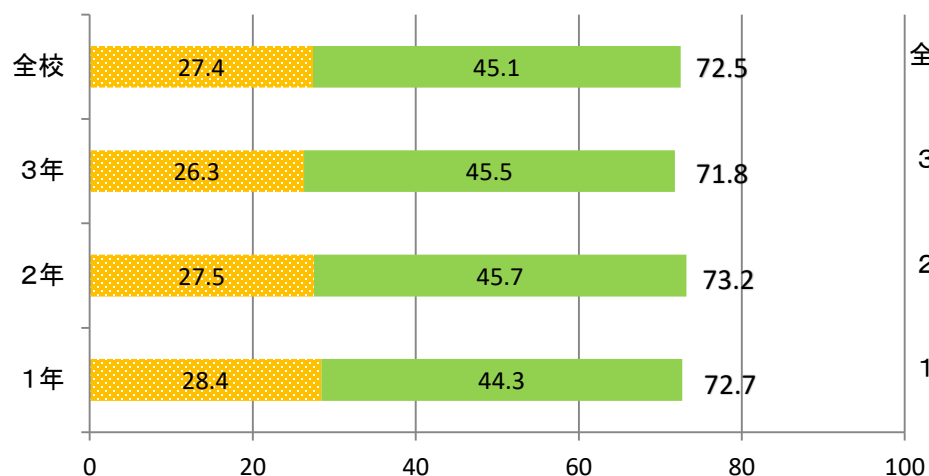
## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～自立に関する回答＜中学校＞～

【自立】子どもは失敗を恐れず挑戦している。

児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
むつかしくてもやってみるよ	難しいことでも失敗を恐れず挑戦している	子どもは失敗を恐れなくて挑戦している	子どもは失敗を恐れなくて挑戦している

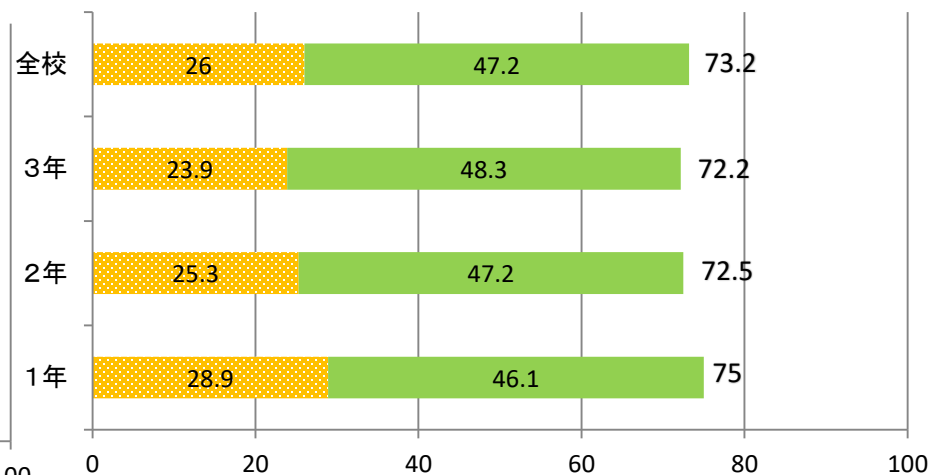
令和4年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

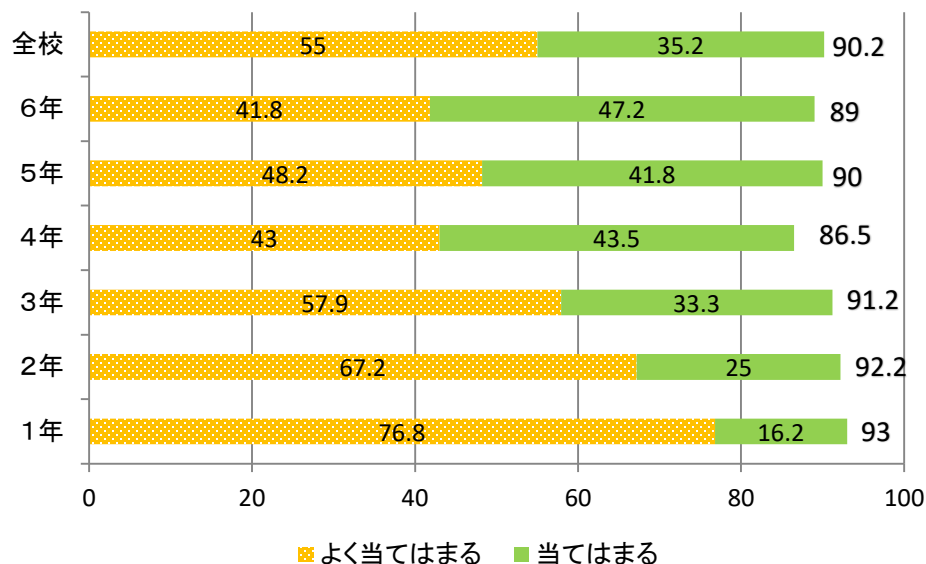
## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～共生に関する回答<小学校>～

【共生】子どもは違う考えや立場も理解し、他者の意見に耳を傾け、折り合おうとしている。

児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
みんなとちがういけんもだいじだよ	考えや立場が違って、よさを見つけ折り合おうとしている	子どもはちがう立場や考えも理解し折り合おうとしている	子どもはちがう立場や考えも理解し折り合おうとしている

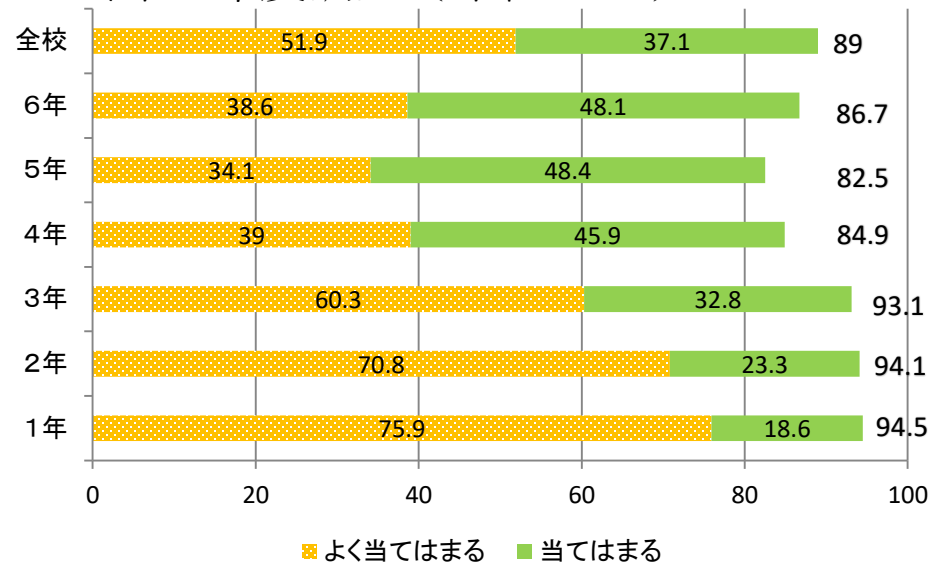
令和4年度調査(単位：%)



令和4年度上半期

※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査(単位：%)



令和3年度上半期

※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

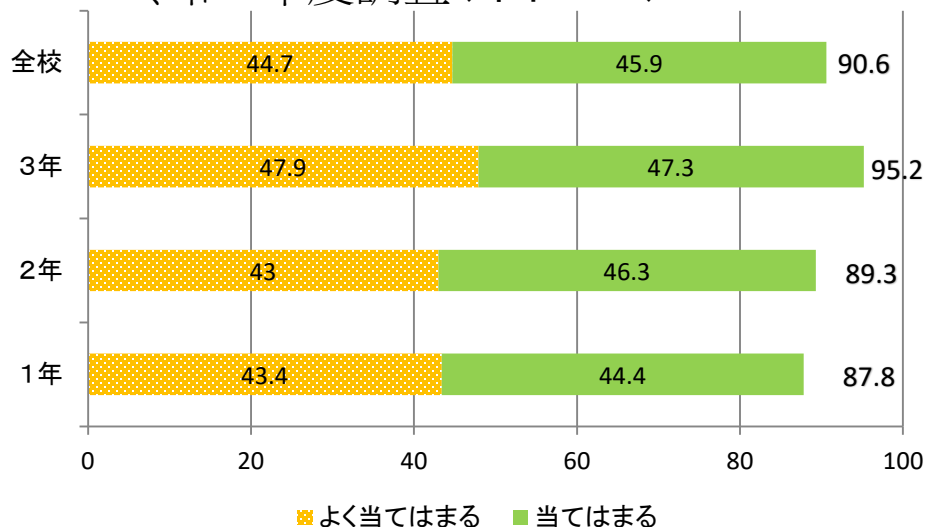
## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～共生に関する回答＜中学校＞～

【共生】子どもは違う考えや立場も理解し、他者の意見に耳を傾け、折り合おうとしている。

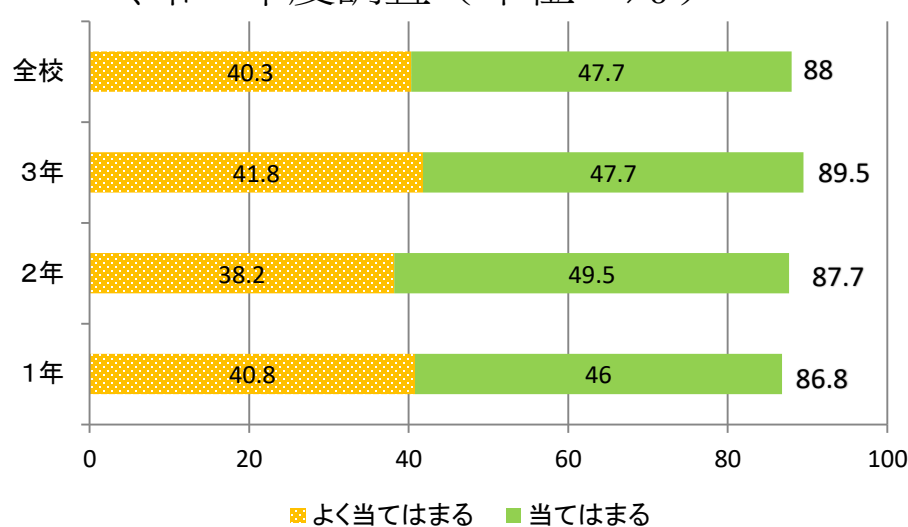
児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
みんなとちがういけんもだいじだよ	考えや立場が違って、よさを見つけ折り合おうとしている	子どもはちがう立場や考えも理解し折り合おうとしている	子どもはちがう立場や考えも理解し折り合おうとしている

令和4年度調査(単位:%)



令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査(単位:%)



令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

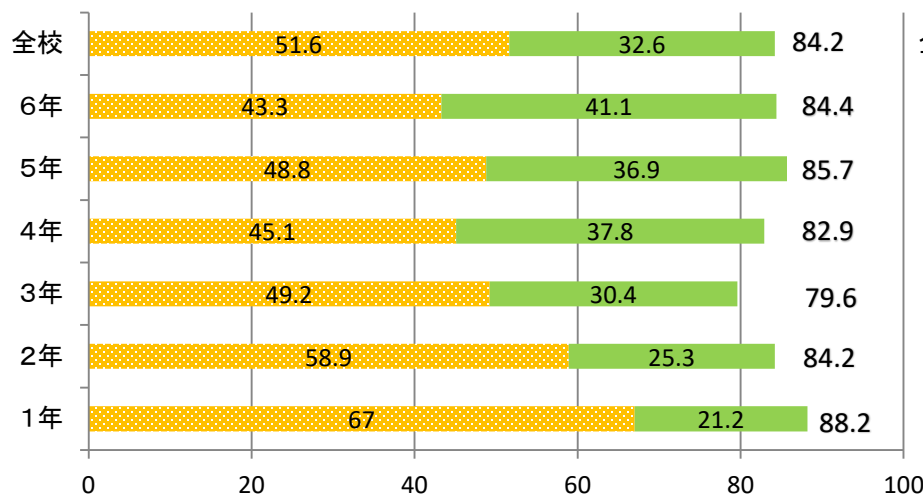
### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査

#### ～自己肯定感①に関する回答<小学校>～

【自己肯定感①】子どもは周囲が自分のよさを理解してくれていると感じている。

児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
みんなもじぶんをほめてくれるよ	自分のよさをわかってきている仲間がいると思う	子どもは仲間が自分のよさをわかってくれると感じている	子どもは仲間が自分のよさを理解していると思っている

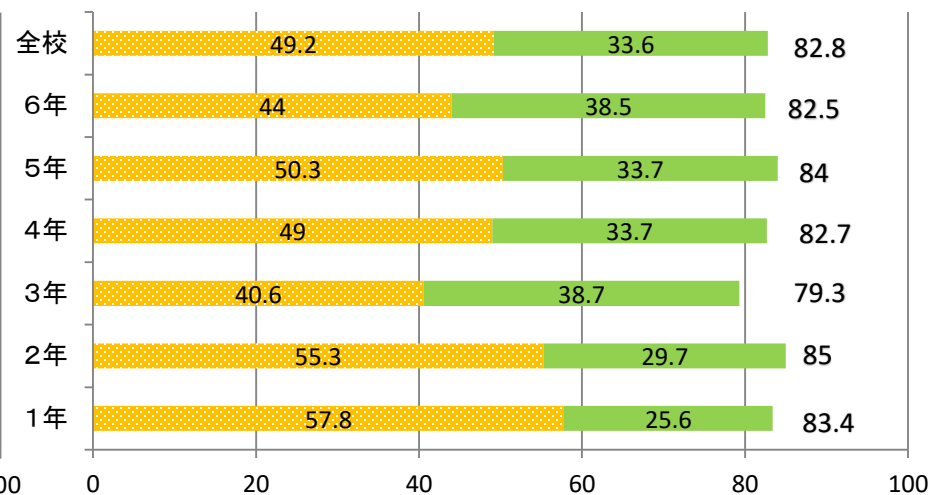
令和4年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～自己肯定感①に関する回答<中学校>～

【自己肯定感①】子どもは周囲が自分のよさを理解してくれていると感じている。

児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
みんなもじぶんをほめてくれるよ	自分のよさをわかってきている仲間がいると思う	子どもは仲間が自分のよさをわかってくれると感じている	子どもは仲間が自分のよさを理解していると思っている

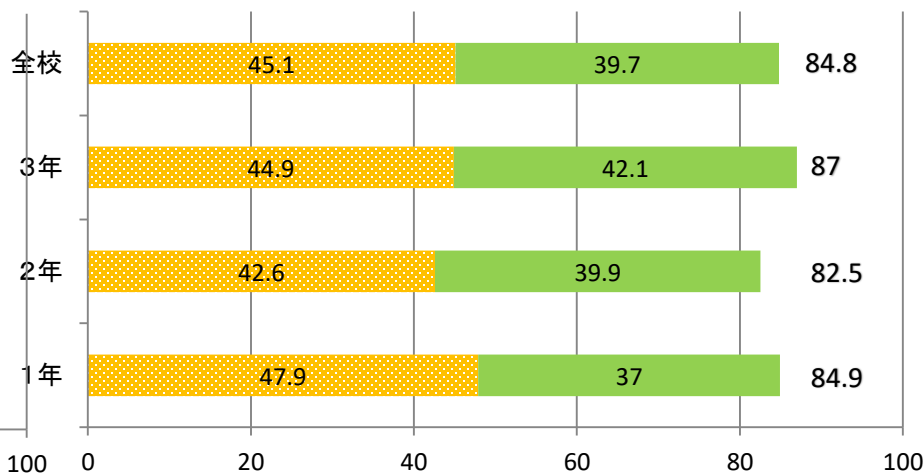
令和4年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



■よく当てはまる ■当てはまる

令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み



### 3 教育基本計画事業の状況について

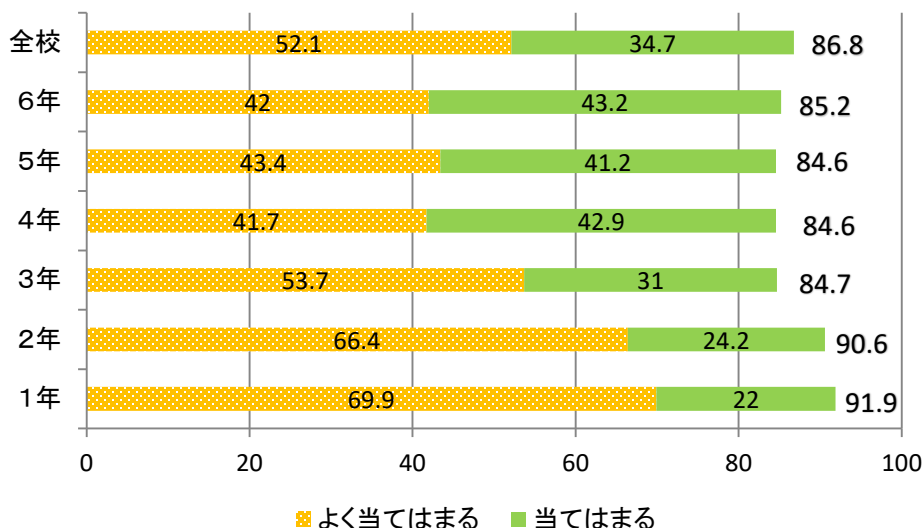
## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～自己肯定感②に関する回答<小学校>～

【自己肯定感②】子どもは小さくても確かな自信を持っている。

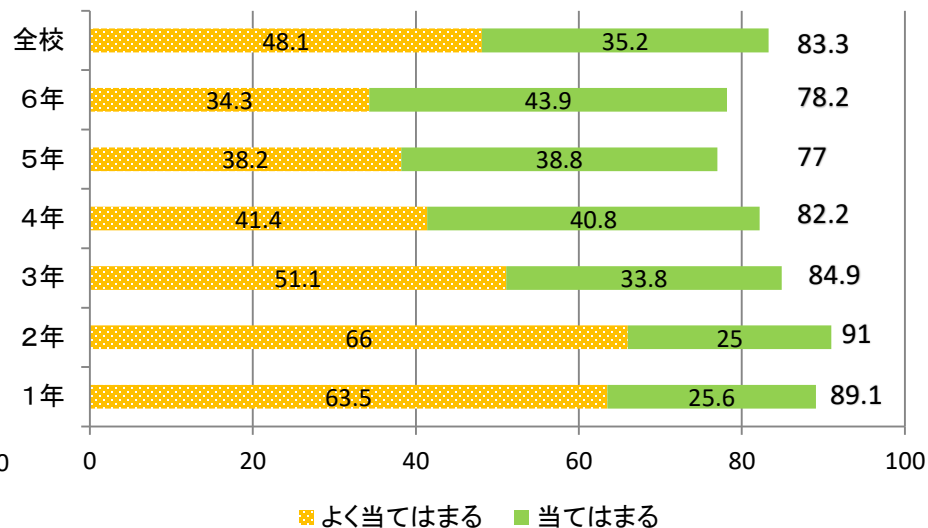
児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
じぶんにはいいところがあるよ	自分にはよいところがあると思う	子どもは自分にはよいところがあると感じている	子どもは自分への小さくても確かな自信を持っている

令和4年度調査（単位：％）



令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

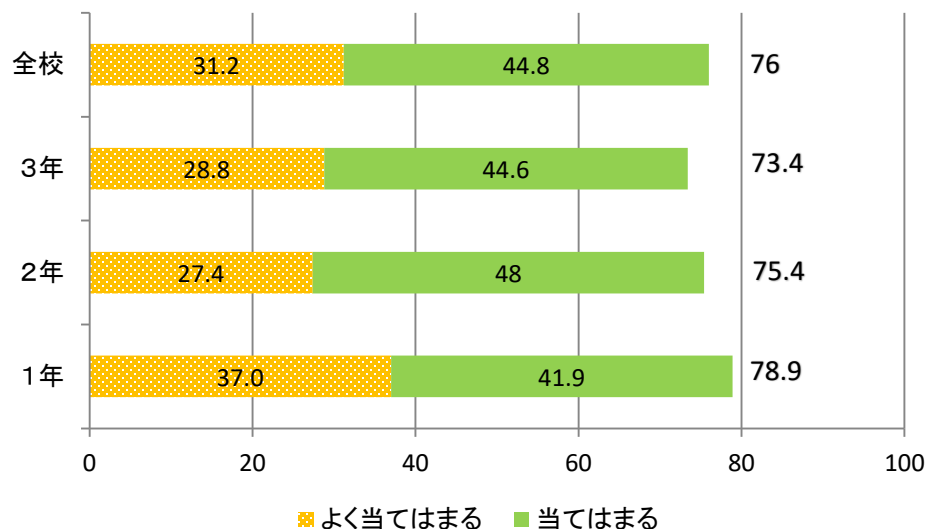
## (2)主体性・社会性を育む教育の推進

### ③自立・共生・自己肯定感に関する調査 ～自己肯定感②に関する回答<中学校>～

【自己肯定感②】子どもは小さくても確かな自信をもっている。

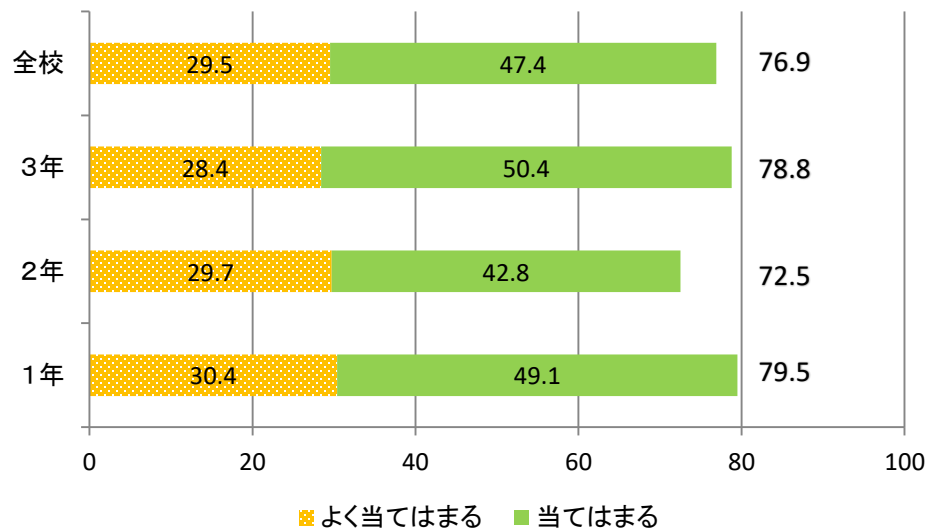
児童の自己評価 (小1～3)	児童・生徒の自己評価 (小4～中3)	保護者の評価	教師の評価
じぶんにはいいところがあるよ	自分にはよいところがあると思う	子どもは自分にはよいところがあると感じている	子どもは自分への小さくても確かな自信を持っている

令和4年度調査（単位：％）



令和4年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

令和3年度調査（単位：％）



令和3年度上半期  
※全8校中、6校実施済み

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (3)家庭や地域と連携した教育の推進

---

### <評価指標>

#### ①イベントへの申込(参加)者数

- ・親育ち4・3・6・3たじみプラン
- ・青少年健全育成事業
- ・わがまち多治見大好き講座

#### ②小中学生のボランティアスタッフ参加者数

- ・わがまち多治見大好き講座

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (3)家庭や地域と連携した教育の推進

#### ①親育ち4・3・6・3たじみプラン

子育てに悩んでいる親は多く、それぞれの期間(4・3・6・3)における子育て・子育ちについて学び、親自身が育つことで、良好な親子関係を構築できるよう支援するもの。

4 → 子どもを妊娠中から3歳までの4年間

3 → 子どもが3歳から6歳までの3年間

6 → 子どもが小学生の6年間

3 → 子どもが中学生の3年間



▲初めての子育て講座の様子

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (3)家庭や地域と連携した教育の推進

#### ①親育ち4・3・6・3プラン

##### ●子育て応援セミナー(全6回予定)

教育推進課、子ども支援課、保健センターの3課合同による「パパとママの初めての子育て講座」を開催。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開催回数	5回	6回	6回(予定)
参加者	39組 117人	32組 96人	14組 40人 (3回終了時点)

定員 令和元年度は16組/回、令和2・3年度は8組/回

##### ●PTAと連携した三行詩コンクール

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
応募件数	1,014件	1,212件	集計中

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (3)家庭や地域と連携した教育の推進

### ②青少年健全育成事業

青少年まちづくり市民会議では、各地域で実施する青少年健全育成事業のほか、春と秋に多治見市全体で実施する以下の2大イベントがある。

#### 【春】わたしの主張大会

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者数	中止	観客なし (DVD審査)	約350人

#### 【冬】青少年まちづくり市民大会

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
参加者数	中止	中止	50～100人 (R5.2.11実施予定)

コロナの影響で行事の中止、活動自粛が続いていたが、規模縮小などのコロナ対策を行い、活動再開しつつある。

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (3)家庭や地域と連携した教育の推進

### ③わがまち多治見大好き講座

検温、消毒、三密の回避等、コロナ対策を行い実施

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開催回数	9回	4回(5回中止)	6回(3回中止)	5回
募集回数	9回	6回 (当初予定9回)	9回 (当初9回予定)	5回 (9回予定)
申込者数	888人	788人	909人(開催分)	485人
参加者数	626人	178人	265人	226人
中学生ボランティア 申込者数	198人	221人	262人(開催分)	180人
中学生ボランティア 参加者数	172人	83人	124人	105人

※令和2年度からは、1回当たりの定員を絞って開催

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

---

### <評価指標>

①教職員の残業時間

②授業でのICT設備の活用率

③不登校者数

→「(6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進」で説明

④計画的な教育施設の更新



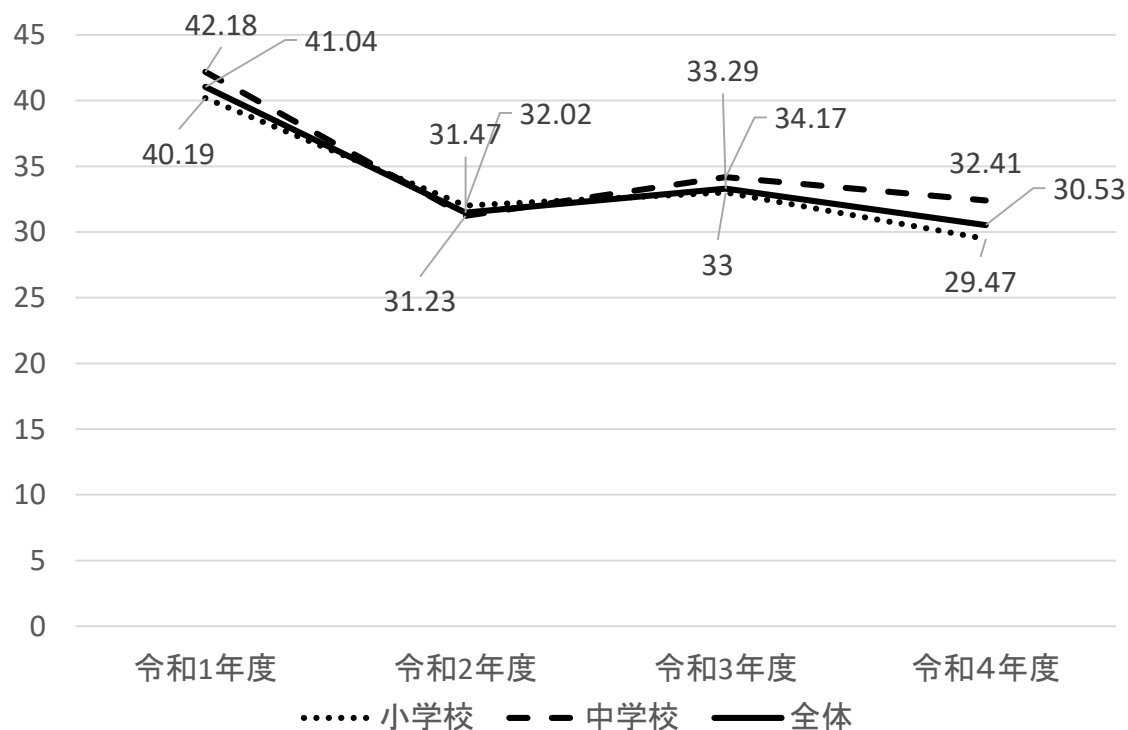
### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4) 健やかな学びを支える教育環境の充実

### ① 教職員の残業時間

スクール・サポート・スタッフの配置、各学校・教職員の創意工夫により、働き方改革を推進中。

<令和元年度～4年度の時間外勤務時間実績(職員一人当たりの月平均)>



### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

### ①教職員の残業時間

<令和元年度～4年度の時間外勤務時間実績(全小中学校月別平均)>

【単位】 時間:分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R4全体	40:57	36:33	38:59	25:59	8:13	34:39	—	—	—	—	—	—	30:53
R3全体	45:06	35:26	40:56	29:58	8:33	38:41	37:43	34:39	32:10	27:49	34:25	36:22	33:29
R2全体	23:16	14:44	42:32	37:11	29:21	35:44	38:08	31:42	32:35	26:06	32:50	37:19	31:47
R1全体	54:00	50:30	50:18	39:05	11:45	47:51	50:37	43:49	42:48	38:22	43:00	20:48	41:04

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

### ②授業でのICT設備の活用率

- 令和元年 国が「GIGAスクール構想」公表
- 令和2年度 全校の無線LAN化及びネット接続回線増設  
児童生徒、教員用のタブレット端末配備  
全校の普通教室に大型液晶モニター導入
- 令和3年度 タブレット端末を活用した個別学習、協働学習、大型液晶モニターによる一斉学習等を開始。10月からタブレット端末の持ち帰り開始
- 令和4年度 校務用シンクライアントシステムの更新

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4) 健やかな学びを支える教育環境の充実



【協働的な学びのツール】



【オンライン交流】



【大型モニターの活用】



【教職員デジタル教科書研修】



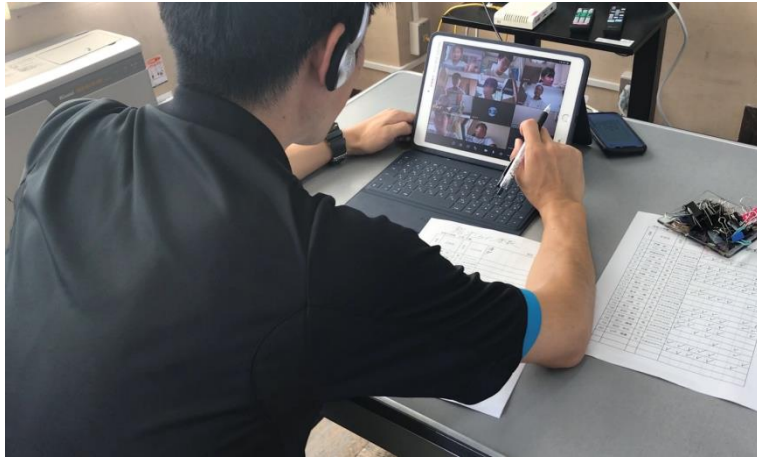
【個別最適な学びのツール】



【ICT教育推進員  
による支援】

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4) 健やかな学びを支える教育環境の充実



【オンライン登校日】



【持ち帰り指導】



【オンライン授業】



【GIGAスクール活用推進PJ会議】



### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

#### 【活用状況調査】全国学力・学習状況調査 質問紙調査

問：1，2年生のときに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。（％）

中3	ほぼ毎日	週1程度	月1程度	月1未満	その他・無回答
R4	56.3	27.9	8.8	3.4	3.4
R3	3.6	28.4	36.1	31.1	0.8
R1	4.3	32.6	37.8	25.2	0.1

問：5年生までに受けた授業で、コンピュータなどのICT機器をどの程度使用しましたか。（％）

小6	ほぼ毎日	週1程度	月1程度	月1未満	その他・無回答
R4	67.0	25.9	4.3	1.3	1.6
R3	5.7	16.5	34.8	42.7	0.2
R1	6.5	29.2	38.3	26.0	0

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

#### 【活用状況調査】全国学力・学習状況調査 質問紙調査

問:あなたは学校で、コンピュータなどのICT機器を、学級の児童や生徒と意見を交換する場面で、どの程度使用していますか。(%)

中学3年生	ほぼ毎日	週1程度	月1程度	月1未満	その他・無回答
R4 多治見市	23.8	34.4	27.2	10.1	4.4
R4 全国	5.0	12.8	25.7	27.6	28.7

小学6年生	ほぼ毎日	週1程度	月1程度	月1未満	その他・無回答
R4 多治見市	19.2	32.8	27.8	12.2	7.6
R4 全国	6.4	16.1	26.9	24.2	26.2

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (4)健やかな学びを支える教育環境の充実

### ④計画的な教育施設の更新

- **小泉小学校の建替** 令和3年4月供用開始
- **食育センターの建設** 令和3年8月供用開始
- **空調機の設置**
  - 令和元年度 普通教室
  - 令和2年度 職員室等の管理諸室(更新)
  - 令和3年度 特別教室
- **トイレ改修工事**
  - 令和2年度 5校
  - 令和3年度 9校 (第1期改修計画完了)



### 3 教育基本計画事業の状況について

## (5)一人ひとりの自立を支援する教育の推進

---

### <評価指標>

- ①個別の教育支援計画の策定状況
- ②子どもの発達相談件数

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (5)一人ひとりの自立を支援する教育の推進

#### ①個別の教育支援計画作成状況 <令和4年度>※8月分まで

(単位:人)	特別支援学級	通級指導教室	通常学級Ⅰ	通常学級Ⅱ	小計	計
小学校	127	127	156	144	554	754
中学校	56	12	74	58	200	

#### <令和3年度>

(単位:人)	特別支援学級	通級指導教室	通常学級Ⅰ	通常学級Ⅱ	小計	計
小学校	106	121	189	105	521	702
中学校	57	----	82	42	181	

#### <令和2年度>

(単位:人)	特別支援学級	通級指導教室	通常学級Ⅰ	通常学級Ⅱ	小計	計
小学校	110	111	146	59	426	587
中学校	59	----	65	37	161	

- ・通常学級Ⅰ:診断書や療育手帳があり、過去に支援学級在籍、支援員の支援を受けている子
- ・通常学級Ⅱ:診断書や療育手帳がなく、支援員の支援を受けている子

### 3 教育基本計画事業の状況について

## (5)一人ひとりの自立を支援する教育の推進

### ②子どもの発達相談

平成29年度から取り組み始め、平成30年度より本格的に導入

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
受診回数	30	35	35	35
限度数	30	35	35	35
実施率	100%	100%	100%	100%

- ・専門家による的確な発達支援を推進
- ・事前相談→検査→事後相談の3ステップによる丁寧な支援
- ・令和4年度は、5回増の40回実施予定。既に全回予約済み。

### 3 教育基本計画事業の状況について

#### (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

---

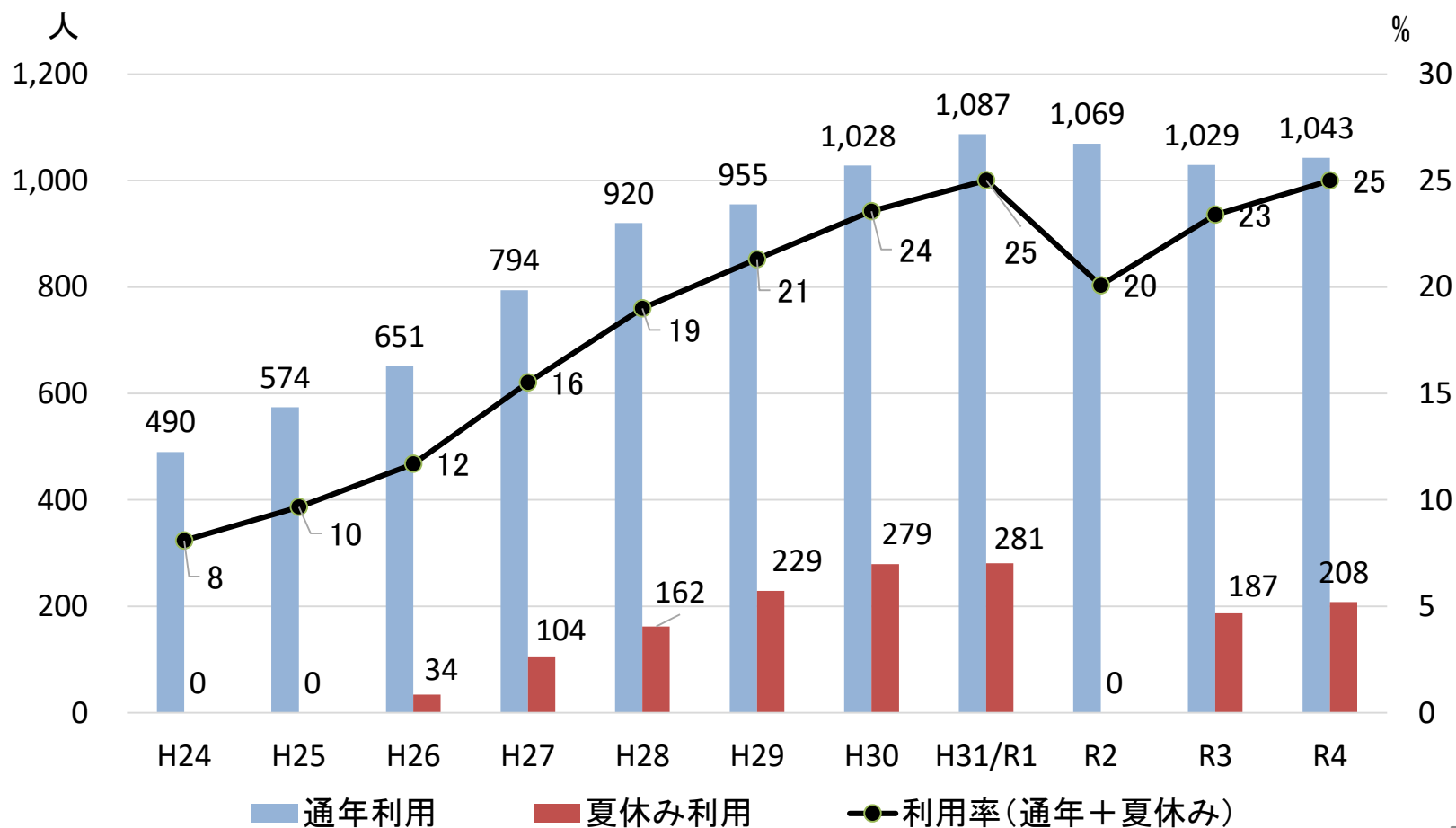
#### <評価指標>

- ①たじっこクラブ利用者数、利用率
- ②不登校者数の推移
- ③外国籍等児童生徒の支援状況

### 3 教育基本計画事業の状況について

#### (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

##### ①たじっこクラブ利用者数、全児童に対する利用率



### 3 教育基本計画事業の状況について

#### (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

##### ①たじっこクラブ利用者数、全児童に対する利用率

保護者の就労支援、子どもたちの放課後の居場所づくりとして実施。コロナ禍においても開所を原則とする。

※利用率はコロナ禍で利用を控える動きはあるものの、昨年度に比べ全体的には上昇傾向

##### <課題>

- 1.待機児童の解消:令和4年度は待機児童10人(精華7人、小泉3人)発生。定員の見直しや保育室の増室を検討中
- 2.支援員の確保:法人へ処遇改善補助金の積極的活用を支援
- 3.コロナへの対応:支援員も感染し安定したクラブ運営に支障

### 3 教育基本計画事業の状況について

#### (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

## ②不登校者数の推移

### 月7日以上不登校の出現率と実数

#### <小学校> (単位:%o/人)

	4月	5月	6月	7月	8月
小 R4年度	4.8/24	7.3/37	8.5/43	6.9/35	—
小 R3年度	5.0/26	5.4/28	6.9/36	5.7/30	—
小 R2年度	—	—	4.1/22	6.8/36	5.3/28

#### <中学校> (単位:%o/人)

	4月	5月	6月	7月	8月
中 R4年度	32.0/75	38.4/102	44.0/117	37.3/99	—
中 R3年度	28.0/74	31.7/84	39.3/104	35.1/93	—
中 R2年度	—	—	21.8/57	25.7/67	27.6/65

### 3 教育基本計画事業の状況について

#### (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

#### ③外国籍等児童生徒の支援状況

可児市や美濃加茂市ほど外国籍の児童生徒は多くないが、外国にルーツを持つ支援を要する児童生徒は増加傾向。

より柔軟できめ細やかな支援体制を整備するため、令和2年度から外国籍相談員1名(常駐)と同支援員6名(各校巡回)を多治見市教育委員会で直接雇用。令和4年度支援員1名増員。

(令和元年度まで:可児市国際交流協会に委託)

夏季休暇中の  
補講の様子▶





### 3 教育基本計画事業の状況について

## (6)多様な課題に寄り添う広義のインクルーシブ教育の推進

# ③外国籍等児童生徒の支援状況

## 過去3年の外国籍児童生徒数の推移

住基上の国籍による集計分のみ 上段:外国籍児童生徒数 下段:うち日本語指導必要児童生徒数

### <令和4年9月1日時点>

小学校						小学校	中学校			中学校	国籍別児童生徒数						合計	割合	全児童生徒
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他			
5	15	7	11	9	8	55	8	12	8	28	21	12	22	3	0	25	83	1.08%	7,701
3	7	5	4	0	3	22	5	5	1	11	16	1	11	1	0	4	33	0.43%	

### <令和3年9月1日時点>

小学校						小学校	中学校			中学校	国籍別児童生徒数						合計	割合	全児童生徒
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他			
14	5	12	8	8	7	54	11	8	2	21	16	12	24	1	0	22	75	0.96%	7,829
7	4	4	0	3	4	22	5	2	0	7	10	2	13	1	0	3	29	0.37%	

### <令和2年9月1日時点>

小学校						小学校	中学校			中学校	国籍別児童生徒数						合計	割合	全児童生徒
1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	合計	ブラジル	中国	フィリピン	ペルー	アメリカ	その他			
5	10	7	7	8	11	48	9	2	14	25	10	14	26	1	0	22	73	0.92%	7,951
2	3	0	2	5	4	16	2	0	6	8	5	4	13	1	0	1	24	0.30%	